

特集 小児がんとリハビリテーション

小児がんの基本的な知識 神奈川県立こども医療センター血液・腫瘍科 横須賀とも子
 小児血液がん患者に対するリハビリテーション 東京都立小児総合医療センターリハビリテーション科 井口陽子, 他
 小児骨腫瘍患者に対するリハビリテーション 国立がん研究センター中央病院希少がんセンター 廣瀬 毅
 小児脳腫瘍患者に対するリハビリテーション 大阪市立総合医療センター小児神経内科 温井めぐみ, 他
 小児がんサバイバーとリハビリテーション 国立成育医療研究センター小児がんセンター血液腫瘍科 清谷知賀子

■巻頭言

リハビリテーション科の質は病院のレベルを決める 東京慈恵会医科大学神経内科 谷口 洋

■入門講座：リハビリテーション医療のエビデンス—作業療法

生活行為向上マネジメントの効果とは① 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター 吉田瑞妃

■実践講座：嚥下調整食の選び方

市販食品の選び方—食品編 県立広島大学大学院総合学術研究科 栢下 淳

■実践講座：実践！ ホームプログラム指導

片麻痺上肢（慢性期） 東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科 田中智子

研究と報告 通いの場参加後の社会参加状況と健康情報・意識に関する変化：

JAGES 通いの場参加者調査 星城大学リハビリテーション学部 林 尊弘, 他
 健常高齢者版達成動機尺度 (Scale for Achievement Motive in Geriatrics : SAMG) の

開発と妥当性, 信頼性の検討 福岡国際医療福祉大学作業療法学科 佐野伸之

短 報 ADL 維持向上等体制加算病棟における専従療法士の介入基準の検討

..... 刈谷豊田総合病院リハビリテーション科 杉浦太紀, 他

症例報告 通所リハビリテーションを利用する後期高齢者の転倒歴と

身体機能および認知機能 刈谷豊田総合病院リハビリテーション科 高見奈津子

■連載：リハビリテーション医療に必要な薬物治療

パーキンソン病 順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科 田川康博, 他

■連載：ICF の活用と実勢展望

福祉機器 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 井上剛伸

■ Sweet Spot : 文学に見るリハビリテーション 筑波大学人間系 高橋正雄

映画に見るリハビリテーション 札幌学院大学人文学部人間科学科 二通 諭

■私の 3 冊 神立病院地域健康相談センターケアセンター元気館 細田忠博

■学会印象記

第 13 回国際リハビリテーション医学会世界会議 藤田医科大学医学部リハビリテーション医学 I 講座 戸田芙美

■学会報告

第 48 回中国四国リハビリテーション医学研究会 山口大学医学部附属病院整形外科 小笠博義

〈バックナンバーと特集テーマ〉

ここに掲げた各号については、当社に在庫がございます。
 これ以前の号については東亜ブック (☎ 178-0061 東京都練馬
 区大泉学園町 5-27-11, ☎ 03-5947-4781, FAX 03-3923-
 4539, E-mail: st@toabook.com, http://www.toabook.com/) に
 お問い合わせください。

第 45 巻 (2017 年)

第 10 号 排尿ケアとリハビリテーション

第 11 号 療養型施設でのリハビリテーション

第 12 号 被災地の復興と障害

第 46 巻 (2018 年)

第 1 号 リハビリテーションにおける ICF の活用

第 2 号 脳卒中のリハビリテーション処方

第 3 号 訪問リハビリテーション

第 4 号 障害児の学校教育と学外活動

第 5 号 筋力トレーニング—エビデンス & プラクティス

第 6 号 失語症の今

第 7 号 脳の画像による予後予測

第 8 号 身体障害者の移動手段

第 9 号 リハビリテーションとグループ療法

第 10 号 リハビリテーション医療で心理職に望むこと

第 11 号 難病に対する医療・福祉とリハビリテーション

第 12 号 大腿骨近位部骨折のリハビリテーション診療

第 47 巻 (2019 年)

第 1 号 病院横断的活動とリハビリテーション

第 2 号 脳卒中診療とデータベース

第 3 号 介護ロボットの開発と普及

第 4 号 リハビリテーション医療・介護連携

第 5 号 脊髄損傷のリハビリテーション up-to-date

第 6 号 疾患管理プログラムとしての心不全リハビリテーション

第 7 号 ICU リハビリテーションにおける多職種連携

第 8 号 摂食嚥下リハビリテーションの未来—各専門職に何ができるか

第 9 号 回復期リハビリテーション病棟退院後の戦略

—生活機能の向上をめざして